

観光建設水道委員会 所管事務調査
会議録

令和2年11月20日

観光建設水道委員会 所管事務調査 会議録

○開会日時 令和2年11月20日（金）

開議 午前10時00分

閉議 午前10時29分

○開会場所 市議会 全員協議会室

○出席委員（7名）

委員長 市原隆生君

副委員長 森山義治君

委員 河野数則君

委員 平野文活君

委員 黒木愛一郎君

委員 森大輔君

委員 安部一郎君

○欠席委員（なし）

○委員外議員出席者（5名）

副議長 阿部真一君

議員 堀本博行君

議員 荒金卓雄君

議員 手束貴裕君

議員 日名子敦子君

○執行部出席者（6名）

上下水道企業管理者 岩田弘君

上下水道局次長兼
総務課長

藤吉賢次君

上下水道局次長 山内佳久君

上下水道局工務課長 田原貴久男君

上下水道局工務課参事 永井雄一君 上下水道局 末圭二郎君
総務課長補佐

○議会事務局出席者

局長	花田伸一	課長	佐保博士
補佐兼 議事係長	藤内洋一	補佐兼 総務係長	内田千乃
主査	浜崎憲幸	主査	市原祐一
主査	松尾麻里	主任	佐藤雅俊
主事	大城祐美		

○調査項目

朝見浄水場次亜注入設備更新工事のうちの機械設備工事について

○調査目的

同委員会が所管する事務のうち、上下水道局関係の朝見浄水場設備工事に係る契約に関し、元上下水道局職員が収賄容疑で逮捕されたことから、相手方の事業者と契約するに至った経緯等についての調査を目的とする。

○会議録 別紙のとおり

以上のとおり、本顛末に相違ないことを証明し、ここに記名押印する。

令和2年11月20日

観光建設水道委員会

委員長 市原隆生

観光建設水道委員会会議概要

○開議 10:00

○市原委員長

おはようございます。

ただいまから、観光建設水道委員会を開会いたします。

本日の調査案件は、「朝見浄水場次亜注入設備更新工事のうちの機械設備工事について」であります。朝見浄水場設備工事に係る契約に関し、元上下水道局職員が収賄容疑で逮捕されたことから、上下水道局の事務を所管する本委員会において、相手方の事業者と契約するに至った経緯等について、本日、所管事務調査を行う運びとなった次第であります。

調査は、お手元に配付しております、資料により上下水道局から説明を受け、その後、質疑を行いますので、よろしくお願いいたします。

なお、質疑の内容につきましては、「朝見浄水場次亜注入設備更新工事のうちの機械設備工事」に関することのみとし、本件以外の工事、その他契約等については、質疑の対象から除外したいと思いますので、委員の皆さまにおかれましては、その点ご了承ください。

調査に先立ち、岩田上下水道企業管理者から挨拶があります。

○岩田上下水道企業管理者

おはようございます。

挨拶の前に、委員の皆さまに一言お詫びを申し上げます。

先般、11月16日に上下水道局元職員が、朝見浄水場次亜注入機械設備発注工事に関して、収賄容疑で逮捕されました。市民の皆さまの信頼を著しく失墜させることになり心よりお詫び申し上げます。引き続き、事件の全容解明のため、警察の捜査に全面的に協力するとともに、一刻も早い市民の皆さまへの信頼回復に向けて、上下水道局職員一丸となり、全力で対応したいと思っております。

本日は、観光建設水道委員会の委員の皆さまに、現在までの経緯をご説明いたします。これまでの工事経過等について、後ほど山内次長からご説明を申し上げます。

本日は、何卒よろしく願いいたします。

○市原委員長

それでは、「朝見浄水場次亜注入設備更新工事のうちの機械設備工事について」当局から説明をお願いします。

○山内上下水道局次長

それでは、工事の概要から説明いたします。

座って、説明させていただきます。

最初にお配りしている資料に沿って、ご説明いたします。

まず、設計業務委託についてから説明いたします。

業務名は、「朝見浄水場次亜塩素設備更新設計業務委託」です。契約業者は、日本水工設計株式会社大分事務所です。契約金額は、1,317万6,000円で、契約期間は、平成29年12月27日から平成30年3月15日までです。

続きまして、工事の内容でございます。

契約方法は、要件設定型一般競争入札で、工事の内容といたしまして、大分川からの原水に次亜塩素酸ナトリウム消毒液を注入し、浄水とするための設備の更新工事です。契約者は、東伸エンジニアリング株式会社別府支店、XXXXXXXXXXで、契約金額は、1億7,937万7,200円、契約日は平成31年2月18日、契約期間は、平成31年2月19日から令和2年3月13日までです。他の入札参加業者は、株式会社水機テクノス九州支店で、入札価格は、1億8,208万8,000円です。

続いて、2枚目です。朝見浄水場の配置図でございます。上が北方向となっております。図面の上に、「次亜塩素滅菌室」と表示しています箇所が、工事施工箇所でございます。写真をつけております、注入機と貯留槽が主な工事となっております。大きさは直径2メートル、高さ3.2メートルで2機、ドラム缶約40本分です。ほかに、注入機器計4台、給水ポンプ2台などを設置した工事となっております。以上が、工事の概要となっております。

○市原委員長

以上で、当局の説明は終わりました。これより質疑を行います。

質疑のある方は、ご発言願います。

○安部委員

よろしく願いいたします。

今回の事案ですけれども、執行部だけの問題ではないと思っています。チェック機関である議会の責任でもあると思っていますので、再発防止に向けて、いやらしい質問があるかもしれませんが、誠実に答えていただきたいと思います。

まずですね、警察任せではなくて、自ら調査をされて、何か今後対応していくという考えはございますか。

○岩田上下水道企業管理者

いま、安部委員が言われたように、内部の調査といたしましては、関係書類は、すべて押収されておりますので、残っているものの中でどういったものが本工事について採用されたのか、使われて入札にかかったのか、ひとつひとつチェックは行っています。そしてまた、今後のことについても協議を進めておる次第です。

○安部委員

それと、その中で気になったことがありますて、マスコミの報道によりますと、■■■■氏の再就職は問題ないと答弁されているようにありますが、そういう意味でいきますと別府市にも退職規程があるかと思いますが、そういう部分も含めた見直しを考えていただきたいと思います。

その中で具体的に質問いたしますが、■■■■氏が再任用されていたわけですが、その任命権者は誰になるのでしょうか。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

任命権者は、上下水道企業管理者になります。

○安部委員

はい、そうですね。

そして、それを2か月で退職されて、東伸エンジニアリング株式会社に就職されたとなっておりますが、その意思表示は誰がどのようにして、そのような形になったのでしょうか。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

本人から一身上の都合ということで、辞職届を受けた経緯がございます。

○安部委員

東伸エンジニアリング株式会社に関係する事案なんですけれども、3人の方が就職されているということですが、■■■■氏は東伸エンジニアリング株式会社のどの部署に就職されたか把握されておりますか。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

所属については、承知いたしておりません。

○安部委員

ありがとうございます。

それでは次の質問に移ります。施行伺いというのが当然、行政手続き上、出てくるかと思いますが、施行伺いを出した場合、その決裁過程を教えてください。

○田原上下水道局工務課長

施行伺いの流れでございますが、工事監督部門が設計書を作成し、その課の係長がまず決裁いたしまして、それから工務課長、そして次長、管理者という流れになります。

○安部委員

わかりました。

それと2018年12月にこの工事に対する審査委員会を開いているという報道がありました。その審査委員会の会議録は当然作っていると思いますけれども、ありますか。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

議事録はございません。やりとりの議事録はございません。

○安部委員

再発防止に向けて、そういったものが今後必要になろうかと思しますので、協議録、会議録は必ず作るようにしていただきたいと思います。

それと最後になりますが、この東伸エンジニアリング株式会社は色々なところの水道局と契約を結んで業務をしていると思えます。今回の事案もあって、取り消しがあつたり、支障をきたすと思しますので、その辺の対応も今後併せて議会に報告していただきたいと思えます。水道という市民にとってとても大切な部署でありますので、そこが一番気になっておりますので、今日は事件に関する質問だけにとどめておきますけれども、そこはどのように対応していくのか議会に対してもきっちり報告していただきたいと思えます。

○市原委員長

ほかに質疑はありませんでしょうか。

○平野委員

最初の説明が工事に関する説明だけということにびっくりしたのですが、犯罪があって、何というか、警察沙汰になって、本人や相手方も含めて、容疑を認めているのでしょうか。報道によるとそういうことになる。

しかし、上下水道局としては問題ないというような報道もされている。本人たちが認めているのに、問題ないというようなことでよいのか。

先ほどの質問では、内部の調査については、どのように答えたのですかね。内部での書類がないから分からないということ。ちょっと上下水道局自身の見解としては問題ないということでのいいの。そう、私自身は非常に疑問があります。

○岩田上下水道企業管理者

この案件について、問題がないという発言はいたしておりません。

ただし、発注のセオリー等について、何も支障がなかったというふうに、最初の記者会見ではお答えさせていただきました。

それと、今後のといたしますか、内部調査については、契約書を含めてすべて押収されておりますが、残っているデータをもとにどこがどのように問題があったのかという調査をしているということでございます。

○市原委員長

ほかにありませんでしょうか。

○河野委員

管理者、いまの次長の説明では、市民の方が詳しい。なぜかという、テレビ、新聞でもっと詳しく出ている、中身について。██████████は複数回接触があって、複数回お金を貰ったとか、新聞に載っている、経緯もね。今朝の朝刊には、飲食店で飲食をともにして、100万円を貰っていると。これは調べが済んでいるから、警察の発表があっている。その経過を説明しないとだめですよ。いま、捜査中のことについては言えないにしても、テレビ、新聞等で市民が知っていることは、私は今日、期待してきたんです。段取りが早かったなど。事務局の皆さんと上下水道局の皆さんが担当委員会に報告をしようと、私は期待したんです。ですから、いままでの経過は分かっている範囲で説明しないとだめです。これからのことはいいのです。これからのことは今から考える。現在あったこと、現在どこまで進んでいるのか、それを明確にきちんと説明しないとそれは調査会にならない。調査会というのは、執行部が何かやりたいこと、何か議会に報告したいこと、それを事務局を通して報告をするのです。いま調整が済んで、いま色んな情報を持つ

ているんでしょう。昨日までの時点で、色んな情報を持っていることは、詳らかに、全部説明しないとイケない。何回も言うけれども、調べが済んでいないことについては何も言われたい。そこのところをもう少し詳しく説明してください。

○岩田上下水道企業管理者

いま河野委員から言われたように、我々もマスコミ報道で■■■■氏が言われている事実関係は掴めておりません。それによりますと、工事を発注する約1年前に接触があり、そして、この工事の発注に便宜をはかるのに、仕様書を改ざんしたと言いますか、請負参加業者が限定されるように便宜をはかったというような報道が出ていることは知っております。

それによりまして、先ほど言ったように仕様書のデータの的なものがありますが、どこをどういうふうに改ざんと言いますか、変えてこういうことになったのかということを見る限りは、いまのところちょっとまだ分かっていないというのが現状でございます。

それと、今朝も報道がありましたけど、一番大事な施設の根幹である運転委託をしている業者であるので、今後の取り扱い等については、内部で協議しております。説明が足りなくて、申し訳ございません。

○市原委員長

ほかに質疑はありますでしょうか。

○森委員

今回の■■■■■のことですが、上下水道局として、この■■■■■のこれまでの経歴とか含めて内部評価については、どのような人物と評価されていたのですか。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

内部の評価ですけれども、技術の専門職ということで、技術に詳しく、こつこつと仕事に熱心に取り組んでいたというようなところで、私は評価しております。

○森委員

それ以外にも、様々な意見を聞くところもありますが、中にはちょっと■■■■■なことがあったというような声もありましたけれども、その点についてはどのように思われますか。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

その辺については、そのようにおっしゃられる方もおられるかもしれませんが、私とすれば、そうではないのかなと思っております。

○森委員

もう1点は、この[]以外にも同社に入社している[]さんがいらっしゃるということですが、そのことについて疑惑を持たれる市民の方もいらっしゃると思います。その点について、上下水道局としてどのようなご意見を持たれていますか。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

現時点では、地方公務員法では、禁止規定はないのですが、このような事件を深刻に受け止めまして、市内部で協議いたしまして、例えばですけれども、再就職先の届出であるとか、そういうところを前向きに検討していきたいと考えております。

○平野委員

2015年から委託をしていると書いていましたけど、それまでは直営でしていたということですか。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

そのとおりでございます。

○平野委員

そして、その仕様書を作るときに、どこをどうしたのかよく分からないというお話がありましたけれども、こういう機械といいますか、設置をするときの設計とか何が大事かとか、そういう専門的な知識というのは本人以外にはいなかったということですか。

どこをどうやって何というか改ざんというか、したのか分からないという話がありましたけど、専門的な知識と持つ人がほかにいないということなのですかね。

○岩田上下水道企業管理者

[]氏は電気専門で、機械に精通はしておりますけれども、本庁の工務課においては、電気専門の職員が数名おります。いま平野委員が言われたように、それが分からなかったのかという点については、どこをどういうふうに改ざんとい

ますか…。

○平野委員

私も報道でしか知り得ていないのですけれども、本人の言葉として出ているのは、相手方の要望を入れて仕様書を作ったと、そしてそれが、東伸エンジニアリング株式会社が落札するような有利なものになったとこういう解説をしているわけですね。そういうふうな設計についての詳しい、これだったら落札業者は決まってしまうな、入札するところも決まってくるなというような疑念を持つようなそういう知識を持った職員はいなかったということなのですか。

○岩田上下水道企業管理者

知識を持った職員はおります。いま言われるように仕様書については、一般的な統一仕様書と特殊な項目をあげました特記仕様書というのがございます。その特記の中に色々と詳細を図面では表せない言葉で書いています。その中に■■■■氏がどこをどういうふうに変えたのか分かりませんが、一般的に応札する方がみて、そこが限定されるということには、なかなかかなりにくいのかなと思っています。同等品扱いがあったりとか、色々なものがあるからですね。この東伸エンジニアリング株式会社だけが応募できるような形にはなっておりません。

当然、この工事だけではなくて、公共事業発注はすべて、そういう形に仕様書はなっておりますので。

○安部委員

工事発注はそうかもしれませんけれども、東伸エンジニアリング株式会社は、工事や業務委託も含めて計4件の取り引きをしていますけれども、そのうちの4億1,500万円の業務委託に関しては1社しか参加しておりません。こういうところから疑念を持たれるのだと思うますので、今回の工事案件以外もすべて調査していただきたいと思いますので、また議会に報告してください。

ここは特に、この業務委託に関しては、運転業務管理委託なので、根幹に関わる場所なので、これは今回の事案に関係なく調査して行ってください。

そして、前回より8,000万円も高い契約になっておりますので、何かがあるかもしれないので、それも併せて調べてみてください。

○市原委員長

ほかに質疑はありますか。

○森委員

もう1点聞かせてください。

■■■■氏の容疑が確定した場合、もう退職されているのでどういうふうになるのかわかりませんが、上下水道局としてどういう対応をされる可能性があるのか。

例えば、退職金の返金、返納、そこら辺の可能性もあるのかどうかお聞かせください。

○藤吉上下水道局次長兼総務課長

別府市職員の退職手当に関する条例がございまして、上下水道局も準用しておりますわけですが、この条文の中に退職手当の返納について、条文がございまして。これに基づいて上下水道局といたしましても、適切な処理を行いたいと考えております。詳細につきましては、市内部で現在、調査中でございますので、条例を順守して適切に対応してまいりたいと考えております。

○市原委員長

ほかに質疑はありますでしょうか。

○森山副委員長

1点だけですが、この事案に対して、どこから出てきたのですか。事件になるまでに、どこから、どの情報からこういうふうになっていったのですか。

○岩田上下水道企業管理者

私どもがこの事件を知り得たのは、月曜日の夕方、家宅捜索が入る2時間くらい前に警察署のほうから「家宅捜索に入ります。■■■■氏がこのようになりました。」という説明があつて、初めて知り得たというのが現状です。

○森山副委員長

分かりました。警察からということは、その前は分からないということですね。

○岩田上下水道企業管理者

そうです。

○市原委員長

ほかに質疑はありますでしょうか。

(「なし」と発言する者あり)

ほかにご質疑もないようでありますので、以上で「朝見浄水場次亜注入設備更新工事のうちの機械設備工事について」の調査を終了いたします。

以上で本日の調査はすべて終了しました。

なお、議長への報告書類の作成につきましては、委員長に一任していただきたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と発言する者あり)

御異議なしと認めます。

よって報告書類の作成につきましては、委員長に一任していただきます。

これをもちまして、観光建設水道委員会を終了いたします。

お疲れさまでした。

○閉議 10:29